

別冊マップ E-2
ほたる

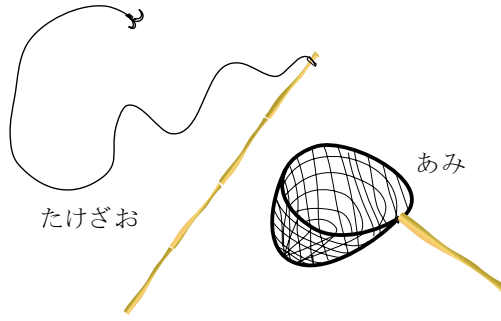
田園風景に浮かぶ幻想的なホタルの乱舞。美しい川と自然がそのまま残る土地だからこそ観ることができる夏の風物詩。

別冊マップ D-4
バードウォッチング

水辺へやってくる渡鳥たちを観察しようとして愛鳥家の人々も訪れます。



まちでは、公園を作ったり、水辺で遊べるように整備しています。中でも、自然とのふれあいを目的とするレクリエーション活動の場・コミュニティ広場・環境学習の場として地域の川辺に「水辺の楽校」と称して学習の場を設けています。ここでは川に住む生き物の観察や調査、川で遊ぶときに注意することなど、自然とふれあいながら川の大切さ自然の大切さを子どもたちに学んでもらう場として役立てています。



「三沢」を遊び場



夏になると、滝は水遊びにくる子どもたちでいっぱいです。



水辺で遊ぶ子供たち

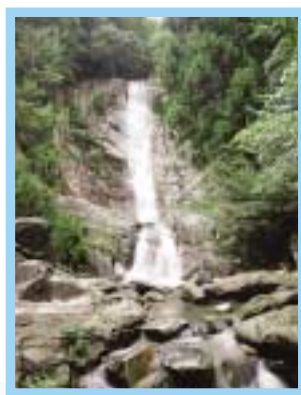
水しぶきを上げて夢中で遊ぶ子どもたち。暑い夏休みの間は友達を誘っていっしょに水辺へ。



福智の水辺で遊ぶ



彦山川と中元寺川が合流している福智町。水辺にはいつも元気な子どもたちの声が聞こえてきます。夏場になれば、彦山川の支流、福智川の上流にあたる上野峡の白糸の滝に水着姿の子どもたちが水遊びで、たくさん集まります。滝の近くは平地より涼しく、滝の側にいるだけでもヒンヤリと真夏の暑さを忘れ、しばし、涼を楽しむことができます。また、滝の水は清流で水辺を見渡すと、サワガニがひょっこり現れて、水の美しさを実感させてくれます。地元の小学校では、川の生物観察や調査を授業で行っており、水質の汚れ具合によって、生息する生物を観察することで、自然を学習し、水辺は遊びだけでなく学ぶことへも大きな役割を果たしています。その他にも、田園のホタルや飛来する鳥たち、みんな福智の美しい自然が生み出す光景なのです。



別冊マップ D-1
白糸の滝

北九州国定公園内にある落差25メートルの滝です。水しぶきを上げて一気に落ちる景色は見飽きることがありません。

自然とのふれあいを 楽しい思い出に

夏と冬、一年通して水辺では、たくさん生き物とふれあい、自然の雄大さを実感することができます。

この美しい水辺の自然を守りながら、四季折々に見せる水辺の自然を楽しむにたくさんの方が訪れます。

いつの時代も水辺は 子どもの楽しい遊び場